



東台福浦小学校

楽しかった、宿泊学習

9月9日(水)～10日(木)に神奈川県立足柄ふれあいの村で宿泊学習を実施しました。学習の目的は「集団活動を通して、協力し合い、共に活動する楽しさを味わう」「自然とのふれあいを通して、自然に親しみ大切にする心を養う」の二つです。

1日目は、入村式、写真オリエンテーリング、野外炊事(カレー作り)と食事、入浴、ナイトハイク、2日目は、朝食(バイキング)、ふれあいの村掃除、退村式です。

宿泊学習は、前年度に経験済みの5年

生が、しおり作りやカレー作りなど、事前の準備から4年生をリードしていきました。当日も、班別の活動など、後輩を指示する姿は頼もしいものがありました。4年生も、来年は今年の5年生のように自分たちがリーダーになり、宿泊学習に臨む決意が活動する姿に現れ、わからないことは先輩にわかるまで聞くことができました。退村式で4年生から、来年の宿泊学習では、一つ一つ親切に教えていきたいと感想と決意を述べることができました。



宿泊学習で心に残ったこと(4年生作文より抜粋)
*ぼくが一番心にのこったのは、おふろでした。ふれあいの村のおふろは、家のおふろとちがってとても大きかったです。家のおふろよりも気持ちがよかったです。それはたぶん、みんなといっしょに入ったからです。あしからは金たろうのふるさとなのだそうです。楽しかったです。
*ぼくは、宿はく学習でカレー作りの火おこしの担当をしました。新聞紙をくしゃくしゃにして、そこに火をつけてまきにつけるのに、うまくつきません。もう一度くりかえしたら、火がきれいにつきました。次にうちわで何度もあおいで火を強くしました。火が消えたらカレーができないので、ぼくは火が消えないようにがんばりました。おいしいカレーができてよかったです。



湯河原中学校

新校舎への移転、そして学習発表会

本校は、夏休み中に旧湯河原高校校舎への移転が完了し、8月31日(月)の移転完了式典をもって、新校舎での学校生活が始まりました。心配したほどの生徒の戸惑

いも見られず、今までどおりの落ち着いた学校生活が送れています。授業参観、前期期末テスト、学習発表会の合唱練習などに励んでいます。

今年度も学習発表会が開催された10月19日(月)

～23日(金)の週を「学校へ行こう週間」と位置づけ、多くの方々にご参観いただきました。

また、年間を通していつでも自由に参観できる



よう「ふれあいサポート」活動を保護者の皆様のご協力により、数年来続けています。生徒たちが生き生きと活動する姿を見ることができるはずです。ぜひお越しください。